

令和2年度 自己評価 報告書

令和3年3月30日

学校法人いずみ学園 いずみ幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・よい子は きまりをよくしましょう。
- ・よい子は やさしいところになりましょう。
- ・よい子は じょうぶなからだになりましょう。

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

ECEQ に学び、園内での公開保育による研修を深める。多角的な視点から考えていくことの必要性や個々の子どもを捉える保育者の子ども理解のあり方を探る。これまでに増して同僚から学びあう取り組みを組織的にいき、それが個々の教員に還元されるという良い循環の基礎をつくる。
幼児一人一人の主体的な遊びを受けとめ、10の姿を踏まえた教育の実践を目指す。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	評価	取り組み状況
教育目標の見直しや計画、コロナ感染症対策にむけての取り組みについて考える	A	幼児の姿や遊びの振り返り、記録をもとに教職員が話し合いを行ってきた。コロナ感染症対策についてどのように取り組むか、行事・衛生面等について日々の保育の中で意見を交わし合ってきた。
教育の質向上や同僚性を高めることを目的とした園内研修を充実させる。	A	写真やエピソードを用いて幼児の育ちを語り合う研修を学期ごとに行い、2学期末には園内公開保育(ECEQ)を行い、それぞれの保育の振り返りを行う中で、幼児の主体性について話し合い、幼児理解や教師の配慮について研修した。 発達支援研修や若手研修などそれぞれの分野での実践の振り返りを行い教職員一人一人の質向上を目指している。
園生活をより良くするための環境について職務分担の中で計画立案の体制を整えていく。	C	健康・安全・造形の分野ではリーダーが中心になってカリキュラムをもとに取り組んでいるが、記録中心に終わっている現状である。今後はPDCAサイクルをもとに特に計画立案に力をいれていきたい。

(A: 十分成果があった B: 成果があった C: 少し成果があった D: 成果がなかった)

4. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
情報公開の方法	現在、園だより・クラスだより・参観日・ポートフォリオなどを通して保護者への周知を行っている。またホームページの更新も随時行っている。今後も続けていく。
指導計画の編成	新教育要領に基づき、現行の指導計画の工夫・加筆をさらに加え、園を取り巻く環境や子どもの実態に即した新たな指導計画の編成に取り組んでいく。